

『「まちなか生活実態」に関するアンケート』の結果等及び今後の対応

令和5年3月

担当課	地域づくり推進部 中山間・地域 交通局 中山間地域政策課
連絡先	0857-26-7129

1 アンケート結果を反映した事業の状況

アンケート結果を踏まえて、まちなかの生活実態の把握と支援施策検討の参考とさせていただきます。

2 記述意見に対する対応方針

<設問>

【問14】問13でお答えいただいた取組(お住まいの地域の安全・安心な暮らしを守るために、あなたが協力できると考える取組)を行うにあたって、支障となっていることがあれば教えてください。(自由記載)

主な意見	対応方針
送迎の手伝いをしていく事が逆に自分たちの負担になるかもしれない	<p>移動の困りごとを始めとする地域の課題解決に向けて、住民が主体となって助け合っ取組を行おうとする地域・団体等に対して、県・市町村・県民活動活性化センター等がチームとなって話し合いや試行等を伴走支援しています。</p> <p>また、県内の好事例を参考にさせていただけるようご相談内容に応じて県内の取組状況等の情報提供を行っています。</p>
車の送迎などは事故が起きた時に責任が取れない	
無報酬の手伝いは、普段の付き合いがないからやりにくい	
自分が高齢になり手助けが必要になっている。若い人が自治会活動などに積極的に参加し助け合い活動ができるように対策を打ってほしい	
車がないので、移動手段がない	
公民館で高齢者が集まれる環境はあるが、出向くことが出来ない状況の方をどうするか、どこまで高齢者が何を求めているか、実態を知る必要がある	<p>地域の拠点となる施設が抱える課題や進めたい取組等について、令和4年冬～令和5年春にかけて各拠点施設(小さな拠点の取組に係る施設)の実態把握を行い、施策への反映を検討する予定です。</p> <p>また、県では、拠点となる施設でデジタル技術を活用して地域活動の充実を図るための経費や人材育成を支援しています(デジタル環境活動支援事業費補助金)。</p>